



纏う 図案

纏う図案 近代京都と染織図案Ⅰ

2017年9月25日(月)～11月2日(木)

京都工芸繊維大学美術工芸資料館

開館時間 10:00～17:00 (入館は16:30まで)
休館日 10月21日(土)、22日(日)
入館料 無料
お問合せ 〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町
TEL 075-724-7924 <http://www.museum.kit.ac.jp/>



京都・大学ミュージアム連携
University Museum Association of Kyoto

主催：京都工芸繊維大学美術工芸資料館、京都市立芸術大学芸術資料館
共催：立命館大学アート・リサーチセンター 文部科学省 共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点」、京都・大学ミュージアム連携参加校
京都・大学ミュージアム連携が中核となる地域文化の発展・発信と連携事業のグローバルな展開（平成29年度「文化庁」地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業）

京都工芸繊維大学
美術工芸資料館
MUSEUM AND ARCHIVES

美術工芸作品や産業製品をつくるためにはアイデアを描いた「下絵」が必要になります。下絵を描くことにより、アイデアをかたちにする準備が進められていくのです。明治期には下絵のことを「図案」と呼び、政府が主体となって新たな意匠を創出するよう産業界へ働きかけました。政府による奨励や産業界の危機意識もあいまって、懸賞付きの図案募集が各地で開催されるようになりました。

百貨店や呉服店が中心となって染織業の図案募集が盛んに開催されましたが、明治25年(1892)に友禅染業者の団体である友禅図案会(のちの友禅協会)が懸賞付き図案募集を開催したのが早い時期のもので、明治44年(1911)まで継続して図案を募集しました。この資料は、現在は一般財団法人京染会が保存・管理しています。該当の図案群は、文献資料と図案資料とを照合することにより、友禅協会へ応募された図案であることが判明しました。本展覧会では、応募された図案を通じて図案の発展や流行の変化、あわせて同時期に制作された染織品もご覧いただきたいと思ひます。

一方、新たな図案と人材の需要は教育機関の設置へとつながり、明治24年(1891)には京都市立美術工芸学校に工芸図案科が新設され、明治35年(1902)には京都高等工芸学校が機織科、色染科、図案科の三科で設立され、教育を開始しました。専門的な教育を受けた生徒たちは、海外から新しく取り入れられたデザインと日本の伝統的な意匠の両方を習得し、新たな図案へと展開していきました。こうした新たな図案は産業界からも注目され、生徒の中には、在学中から学外の図案募集に入選する者もいて、産学の間が浅からぬものであったことを物語っています。

本展覧会では、こうした下絵=図案に焦点をあて、明治期を中心に描かれた図案を産業・教育の両面から紹介し、京都における工芸・産業の発展の一側面をご覧いただきたいと思ひます。

a. 守田幸作《婦人帯模様図案》制作年不明 b. 作者不詳《友禅図案》明治38年(1905) c. 稻吉文治《裾模様》明治45年(1912) d. 作者不詳《きもの図案》制作年不明 e. 作者不詳《木綿及其ノ製作工程》大正2年(1913)購入 f. 奥村貞治郎《織物模様図案》制作年不明 g. 作者不詳《半衿図案》大正5-7年頃(1916-18)



a.



c.



e.



b.



d.



f.



g.

関連企画 シンポジウム

日時：2017年10月1日(日) 13:30-17:45

会場：京都工芸繊維大学60周年記念館2階

基調講演：森仁史(柳宗理記念デザイン研究所シニアディレクター)

講演：平光睦子(同志社女子大学)

松尾芳樹(京都市立芸術大学芸術資料館)

加茂瑞穂(日本学術振興会特別研究員/京都工芸繊維大学)

岡達也(京都工芸繊維大学美術工芸資料館)

司会：並木誠士(京都工芸繊維大学美術工芸資料館館長)

申込不要、入場無料 ※詳細は当館ホームページをご覧ください。

京都工芸繊維大学美術工芸資料館

606-8585 京都市左区松ヶ崎橋上町

Tel 075-724-7924

http://www.museum.kit.ac.jp/

Kyoto Institute of Technology,

Museum and Archives

Hashigami-cho, Matsugasaki, Sakyo-ku, Kyoto, 6068585, Japan

同時開催

「SDレビュー2017 第36回建築・環境インテリア

のドローイングと模型の入選展

2017年10月2日(月)~10月29日(日)

第6回京都・大学ミュージアム連携スタンプラリー実施中

2017年9月30日(土)~12月9日(土)



アクセス

●地下鉄

JR「京都」駅、市営地下鉄「烏丸御池」駅から市営地下鉄烏丸線「国際会館」行に乗車、「松ヶ崎」駅下車、徒歩約8分(「松ヶ崎駅」の「出口1」から右(東)へ約400m、4つ目の信号を右(南)へ約180m)

●バス

京阪「出町柳」駅5番出口から京阪バス「大原」行、「岩倉実相院」行、「岩倉村松」行に乗車、「高野泉町」下車、橋を渡り左へ約200m(徒歩約8分)

By Subways: Take the "Kokusai Kaikan" bound Karasuma Lines Subway to "Matsugasaki" Station, and walk east for about 8 min.